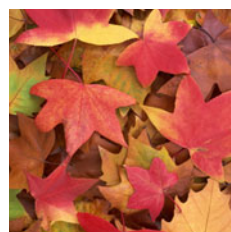
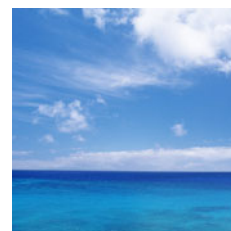
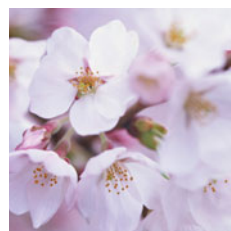


2008 環境報告書

Environmental Report 2008



ごあいさつ	1		
環境方針	2		
第1章 概要		第3章 環境負荷低減への活動	
環境への影響	3	環境に配慮したエコロジープールに	9
環境目的・目標と実績	4	本社の外構をリニューアル	9
プラスの環境目的・目標と実績	4		
第2章 環境マネジメントシステム		第4章 サイト別環境パフォーマンス実績表	
環境管理体制	6	環境パフォーマンス実績表(本社)	10
監査結果	7	環境パフォーマンス実績表(営業部)	11
地域社会とのコミュニケーション	8	環境パフォーマンス実績表(滋賀工場)	12
		環境保全活動のあゆみ	13
		アンケート	

編集方針・報告書の範囲

編集方針	「環境報告書2008」は、環境省が発行した「環境報告書ガイドライン」を参考に編集しています。また、環境目的・目標や具体的な取り組み状況、サイト別の環境パフォーマンスについては、できるだけ写真やグラフを活用いたしました。
対象期間	2007年度(2007年4月1日～2008年3月31日)、活動は一部2008年度も含まれます。
対象範囲	この環境報告書は、下記事業所すべてを対象範囲としています。 ■兵神装備株式会社 本社、滋賀工場、技術研究所、サービスアネックス、東京支店、大阪支店、北関東営業所、名古屋営業所、福岡営業所 ■ヘイシンテクノベルク株式会社 本社、滋賀工場
発行部署	兵神装備株式会社 全社環境事務局 〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町1-1-54 TEL:078-652-1111 FAX:078-652-4504
発行日	2008年12月26日（次回発行予定：2009年12月）



兵神装備株式会社

代表取締役社長 小野純夫

2007年は、元米国副大統領アル・ゴア氏と気候変動に関する政府間パネル（IPCC）にノーベル平和賞が授与され、日本においても政府が6月1日に、地球環境の危機を克服し持続可能な社会を目指す「21世紀環境立国戦略」を閣議決定するなど、国内外で環境保全活動が大きくクローズアップされた年でした。

このような状況下、当社においては技術開発の新たな拠点として、空調や照明の省エネ効果を最大限に追求した「テクニカルセンター」を開設しました。同センターでは当社製品のコア部品であるローター、ステーターの開発に注力し、ここから省資源・省エネルギーを主軸に据えた新たな製品を生み出していく予定です。

またこの年は、地下資源の汲み出し・移送という形で、新エネルギー開発支援の取り組みにも積極的に参画いたしました。加えて、浄水場での薬品注入や、下水処理場での汚泥の圧送に威力を発揮する新製品の市場化を果たし、また当社製品の中でも特に環境保全貢献度の高い「グリーンポンプ」も着実に売上を伸ばしました。他方、商工会議所主催の「経営革新塾」での講演や、地元高校への図書の寄贈、救命コンテストへの参加など、地域社会とのつながりを深める動きも引き続き推進いたしました。

今後とも、液体移送分野において蓄積した技術をさらに発展させ、環境に優しい製品の開発を行うと同時に、地域社会との開かれた関係作りを目指し、様々な試みを行っていく所存です。

当社の環境保全の取り組みをご理解いただくとともに、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

以上

環境理念

当社は、地球環境保全を人類共通の最重要課題と認識し、環境にやさしい製品づくりを通し、事業活動のあらゆる面で、「持続的発展が可能な社会」の構築に貢献いたします。

スローガン

限りある資源を大切に、環境にやさしい製品を創り続けます。

基本方針

当社は、広く産業界で多様なニーズに応えるハイシンモノポンプの開発・生産・販売をしています。

そして、その事業活動において環境に影響を及ぼす可能性を持っています。

私たちは、これらの環境への負荷を削減するだけでなく良い影響を与えるための組織体制・管理システムを確立し、継続的に下記の活動に取り組んでいきます。

1. 下記の項目に目標を設定して取り組み、その達成状況を確認し、状況に応じて改善していきます。

① 廃棄物の削減及び適正処理

廃棄物の削減・分別収集、再利用の促進、適正処理を行います。

② 排水の適正処理

化学物質の適正処理、関連装置の改善により排出物の削減と適正処理に努めます。

③ 資源・エネルギーの効率利用

資源・エネルギーの効率的な利用により環境への負荷を削減し、資源のリサイクル活動・グリーン調達に努めます。

④ 環境にやさしい製品の設計・開発

有害物質を排除した製品や省エネ、長寿命化製品の設計・開発に努めます。

⑤ 環境製品の販売促進活動

省資源・省エネに貢献するグリーン製品の販売促進に努めます。

2. 環境法令・条例・協定、その他当社が受入を決めた要求事項に関し、社内自主基準を定め、徹底遵守いたします。

3. 環境教育、広報活動を行い、全社員が環境方針を理解し、環境保全意識の向上を図るよう努めます。

4. 緊急事態発生時の環境汚染被害を最小限にするため、予防・緊急時対応に万全を期します。

5. ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムを構築し、維持・改善に努めます。

2003年1月

兵神装備株式会社

ハイシンテクノバルク株式会社

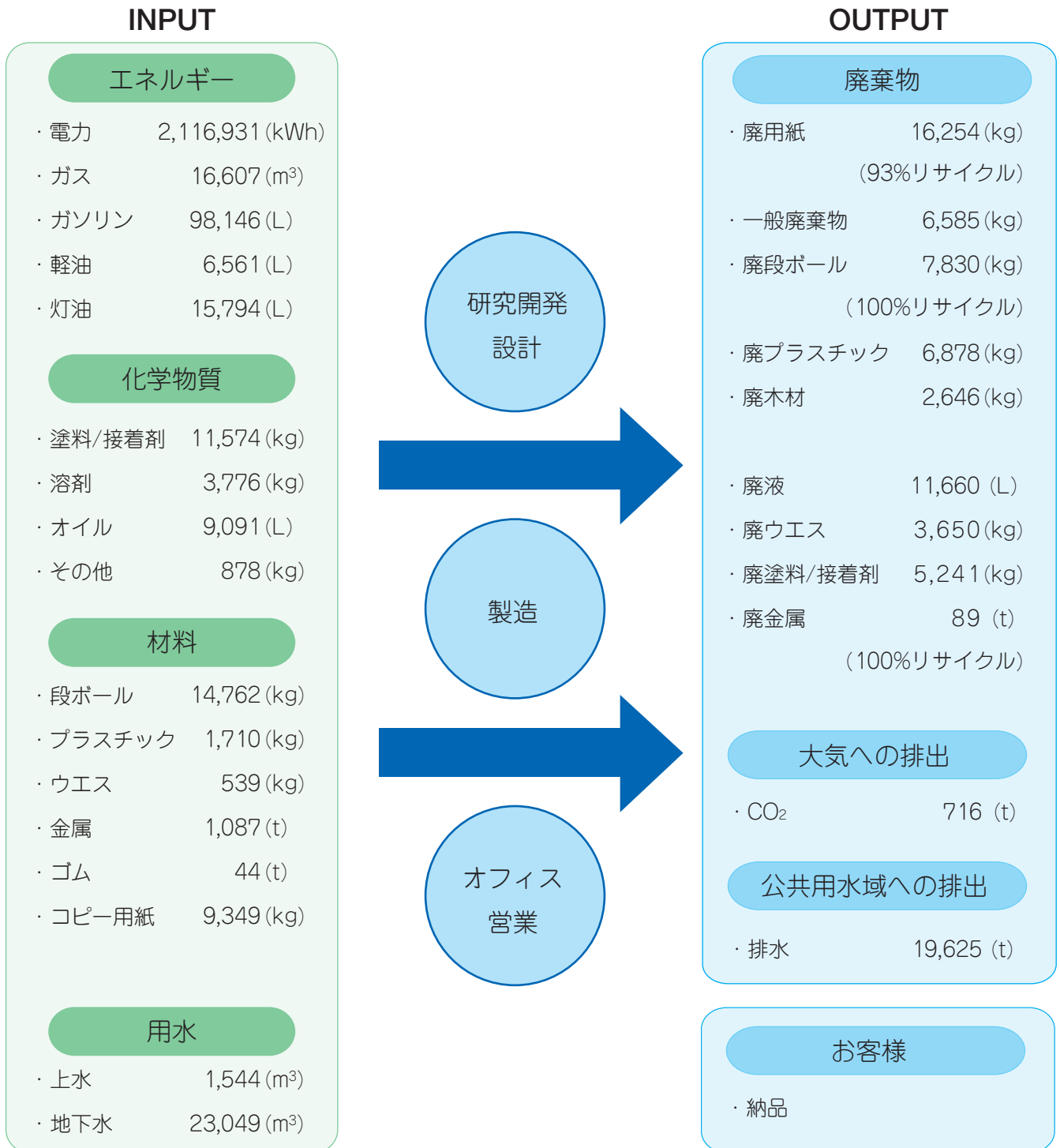
代表取締役社長 小野 純夫

当社は、

●国内唯一の「モノポンプ」専門メーカーとして、その研究開発・設計、製造、販売、メンテナンスサービスを行っています。

●事業所内での諸活動による環境負荷は、エネルギー消費に伴う二酸化炭素排出、廃液、廃プラ、一般廃棄物が主なものです。

●省エネルギー、廃棄物の削減、化学物質の管理を活動の柱とし、全社的なあらゆる活動において、環境負荷低減に取り組んでいます。



2007年度行動目的	2007年度目標 (対前年実績度比)	2007年度実績 (対目標比)	評価	2008年度目標 (対2007年度実績比)
無駄な消費電力の削減	1,958,085 kWh (2%削減)	2,116,931 kWh (8%増加)	×	2,074,592 kWh (2%削減)

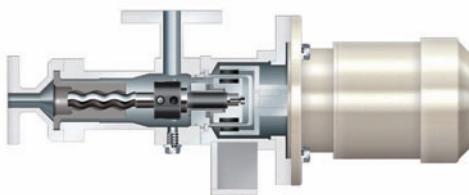
評価 ○：目標(100%)達成 △：達成率70%以上 ×：達成率70%未満
(2006年度目標を100として)

プラスの環境目的・目標と実績

今年も昨年に引き続き、省エネルギー・省資源・長寿命化製品の開発・設計・製造・販売を進めました。

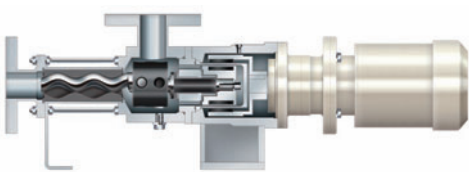
■薬品注入用ハイシンモノポンプ 新製品 2 機種を発売

浄水場や下水処理場での薬品注入用「マグネットカップリング型ハイシンモノポンプ」の新製品 2 機種を発売しました。



CY-G-MN型

(低圧・小容量、硫酸対応)



NY-G-MN型

(高圧・中容量、次亜・PAC・苛性ソーダ・硫酸対応)

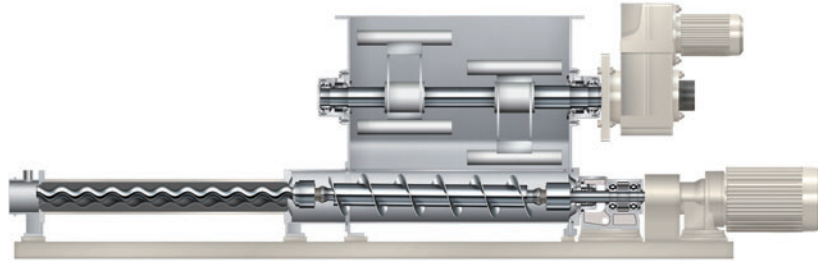
「マグネットカップリング型ハイシンモノポンプ」は、主に浄水場における飲み水の殺菌やpH調整のために、高精度な薬品注入を行うポンプです。次亜塩素酸ソーダをはじめとする様々な薬品を適正量注入し、安全で美味しい水づくりに貢献してきました。

今回の新製品は、駆動軸のジョイント部を従来のオイル封入タイプ（ピンジョイント）からオイルレスタイプ（オルダムジョイント）に変更。これにより、オイル（潤滑油）が浄水に混入する可能性をなくし、水処理の安全性をさらに高めました。

また、従来製品に比べて全長、質量、部品点数をそれぞれ約50%削減。大幅な軽量コンパクト化で設置スペースを削減するとともに、メンテナンス性を向上させました。

■ハイシン脱水ケーキ圧送装置NZF型 を発売

下水処理場で脱水ケーキを効率良く移送する新製品「ハイシン脱水ケーキ圧送装置 NZF型」を発売しました。

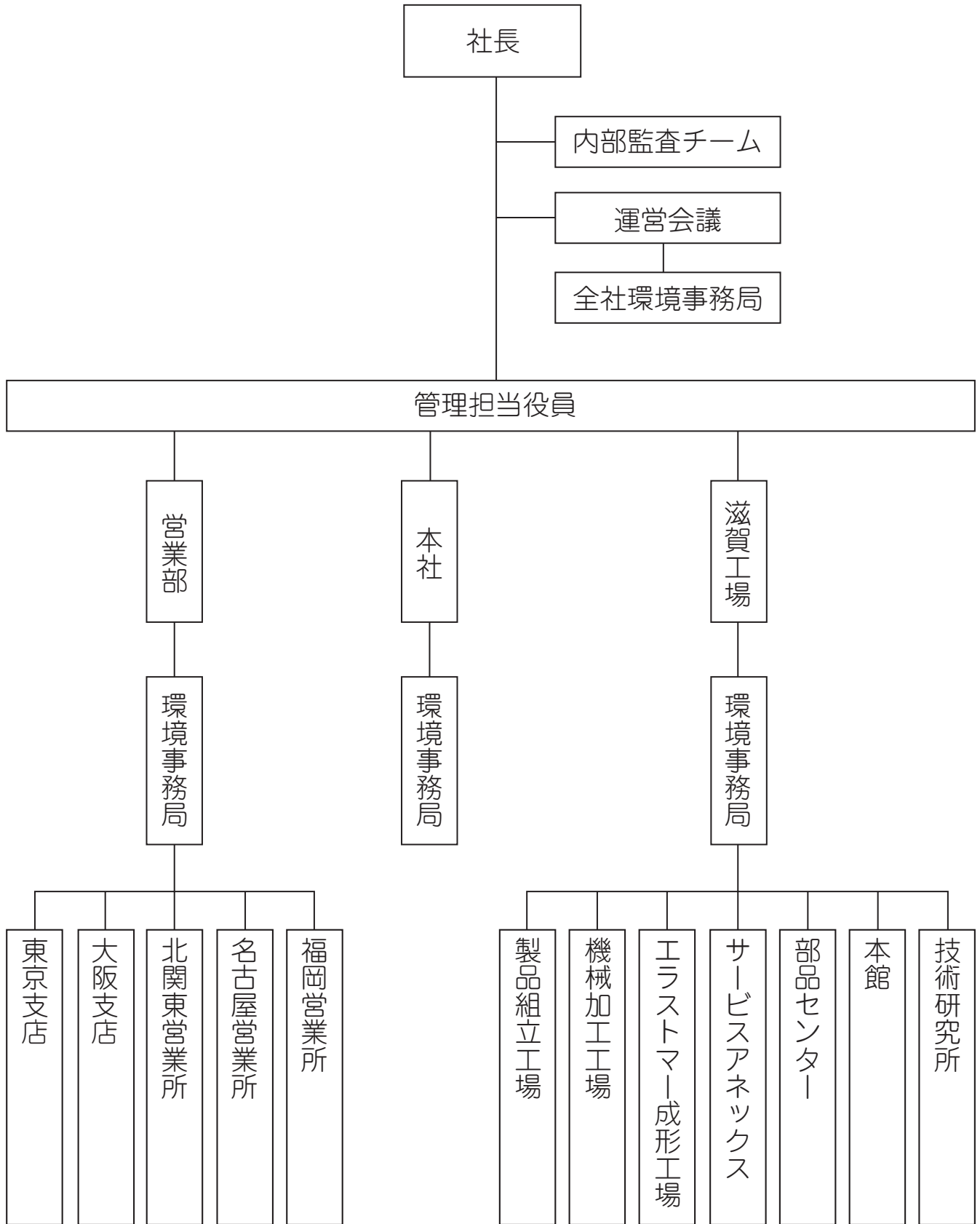


ハイシン脱水ケーキ圧送装置 NZF型

本製品は、下水処理場やし尿処理場、民間の排水処理施設などにおいて発生する「汚泥」を脱水した「脱水ケーキ」をパイプ移送する圧送装置です。

下水処理場等で発生する汚泥は、通常95～98%の水分を含んでいます。これを遠心脱水機等を用いて、含水率を70～80%程度まで落とした状態（＝脱水ケーキ）とし、場外搬出用の貯留ホッパーや焼却設備まで移送します。通常はポンプ移送は困難なため、コンベアによって運ぶケースが多いのですが、当社製品では「フィーダー＋モノポンプ」を組み合わせることで、長距離圧送も可能となっています。これにより異臭がなくなりメンテナンスをポンプに集約でき、クリーンで低コストなパイプ移送を実現しています。

今回の新製品は、フィーダーの押し込み羽根とポンプのスクリューの形状を改良することにより、（下水汚泥に関しては）含水率65%でも圧送可能にすると共に、吐出量を従来品より大幅にアップしました。また、これまで分離型だった圧送装置のポンプとフィーダーを一体化することにより、装置全体の軽量・コンパクト化を図っています。さらに、フィーダーサイズを縮小することで動力を低減させ、省エネも実現しました。



当社では、ISO14001マネジメントシステムに基づく社内環境監査チームによる「内部監査」と、外部機関による「外部監査」を全ての事業所で実施しています。

● 内部監査

システム監査と遵法監査を重点とした監査を年2回実施しています。

重欠点、軽欠点は共になく、環境管理活動が継続できていることを確認しました。



● 外部監査

2007年7月には、外部機関による、本社、滋賀工場、各支店、各営業所の認証フォロー監査が行われました。大きな問題もなくISO14001マネジメントシステムが運用されているとの判定を受けました。



● 当社社長が兵庫経営革新塾で講義

神戸商工会議所が主催する経営革新塾の講師として、当社社長が10月25日に神戸市産業振興センターで講義を行いました。経営革新塾とは、毎年「社員満足と顧客価値の創造」をテーマに計8回にわたって開催されるセミナーで、経営革新や第二創業を目指す企業経営者を対象に行われています。

本件は、今年2月に「2006年度ひょうご経営革新賞」を受賞したことがきっかけとなり、事例研究の1つとして、当社に依頼がありました。当日は、会社概要をビデオで紹介した後、約1時間にわたって講義を行い、その後参加者20人からの質問に順次答えました。

内容は、当社創業時に作成した社是の説明から始まり、「独自技術、顧客満足の向上」「商売の考え方」「社員重視」「40周年記念事業とビジョンの紹介」についてでしたが、特に「独自製品による自立経営に徹することが、顧客満足や社員のやりがいをもたらす」ことを強調いたしました。平日の夜にも関わらず、参加者の皆様には熱心に耳を傾けていただきました。



● AED救命コンテスト優勝

滋賀県湖北地域消防本部主催のAED（自動体外式除細動器）を使った救急救命コンテストが9月7日に余呉町で開催されました。

当日は、湖北地域の事業所から、介護施設などの医療福祉関係、ホテルなどのサービス業関係を含む12組のチームが参加し、心肺蘇生、熱中症、骨折・止血の三部門の実演を競いました。当社からは2チームが参加し、そのうち1チームが優勝することができました。今後とも社内外でこの経験を活かしていきたいと思っています。



● 長浜北星高校で当社寄贈の"創造文庫"がスタート

故・小野恒男会長の出身校、滋賀県立長浜北星高校に、専門図書や企業人として是非読んで欲しい推薦図書の寄贈を昨年末お約束していましたが、このたび「読むクスリ」シリーズや機械工学関係の専門書60冊が配架され、「創造文庫」と名付けられて利用が開始されました。同校図書ニュース「らいぶらりーにゅーす」やP T A向け新聞「啓朋」などで当社の寄贈が大きく紹介され、お礼の言葉をいただきました。



● ハイシンテクノベルク（株）テクニカルセンターを開設 コア技術の開発拠点として

当社の関連会社「ハイシンテクノベルク株式会社」の新たな開発拠点として、「テクニカルセンター」を滋賀工場の一角に建設し、この4月に開設しました。建物は、東西24m、南北11m、高さ19m、総床面積は1463.55m²で、地上4階、地下1階となっています。（写真左側の建物）

同センターは、「ハイシンモノポンプ」の心臓部であるローター、ステーターの技術開発を担います。材料開発を中心としたチームと、製造・生産技術を担当するチームをここに集約することにより、製品化のスピードアップを図ります。



● 技術研究所に続く総ガラス張りのスーパーエコロジビル



北側、西側の2方向は技術研究所と同様に総ガラス張りで、環境に配慮したスーパーエコロジビルとなっています。技術研究所で実績のあるダブルスキングラスを使用し、蓄積された熱で建物内の温度調整を計ります。

夏季には全熱交換器により、室内の冷やされた空気を無駄に排出することなく、隣接するエラストマー成形工場内に吹き出すことができます。また、冷暖房の効果だけでなく、総ガラス張りであるため、自然光が良く入り、日中の照明用電力を大幅に抑えることができ、環境保全に配慮した構造となっています。

● 物理ラボ、化学ラボの設置し、評価試験設備を新しく導入



同センターには、ゴム・金属・セラミックスといった様々な材料の物理試験が行われる「物理ラボ」と、お客様からお預かりしたサンプル液で浸漬テストなどの化学実験を行う「化学ラボ」を設け、さらにレーザー顕微鏡やピッカース硬度計、低温槽などの新たな試験機器も導入しました。

このような設備導入により、省エネ・省資源を含む多様な顧客ニーズに対応しつつ、試験研究の精度をこれまで以上に高めることができるようになりました。

本社の外構をリニューアル

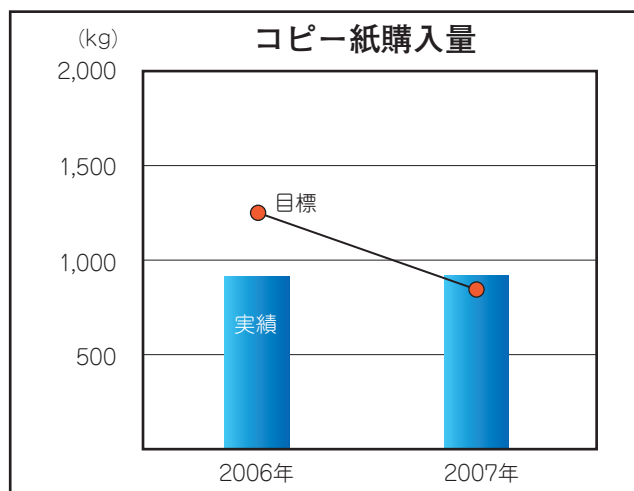
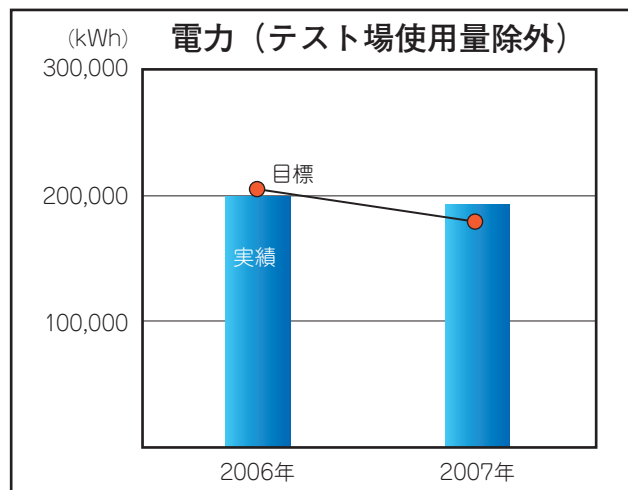
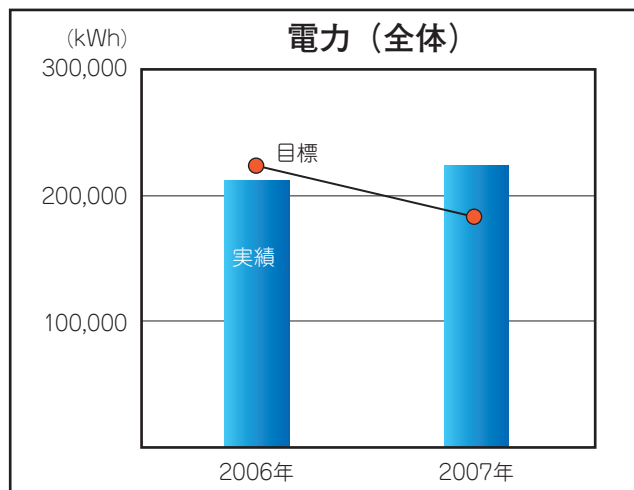
本社外構のリニューアル工事が完了しました。緑や花を大幅に増やし、植樹タイルも美しくすることで、お客様をお迎えする玄関にふさわしく、明るく高級感のある姿としました。合わせて建物のヒートアイランド化を防ぐようにも配慮いたしました。

第4章 サイト別環境パフォーマンス実績表

環境パフォーマンス実績表（本社）

Environmental Report 2008

環境側面	2006年		2007年	
	目標	実績	目標	実績
電力(kWh) (全体)	214,497	207,426	186,683	219,509
電力(kWh) (テスト場使用量除外)	207,416	199,505	179,555	191,135
コピー紙購入量(kg)	1,264.0	877.0	789.3	903.0



● 本社での取り組み

電力の削減については、特定原因により目標値には届きませんでした。太陽光発電設備の本格稼働で本社使用電力量のほぼ10%のクリーン電力が得られ、購入電力量は削減されました。また、コピー紙購入量の削減は、人員増加により目標未達となりましたが、業務におけるノンペーパー化および職場の整理・整頓・清掃などの5S活動と連動して、更なる削減活動に取り組んでいきます。

同時に、敷地周辺のデザイン化された造園工事など第三次本社リニューアル工事により、環境面のみならず、安全面、健康面に関する快適な職場となりましたので、環境パフォーマンスの一層の向上を図っていきます。

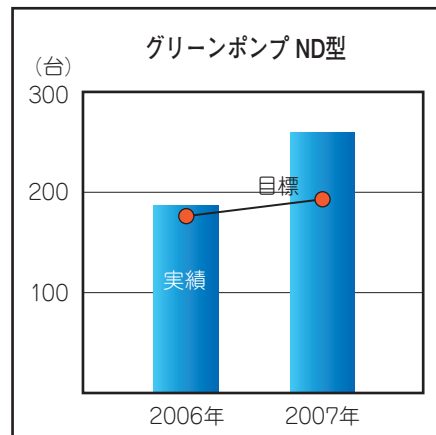
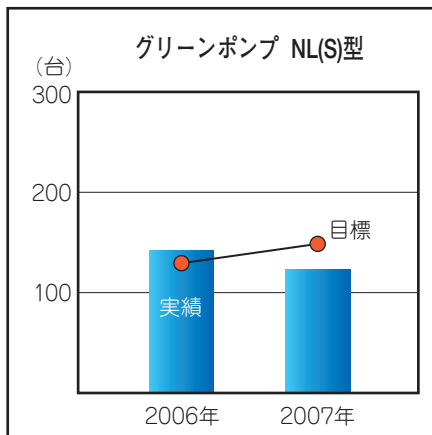
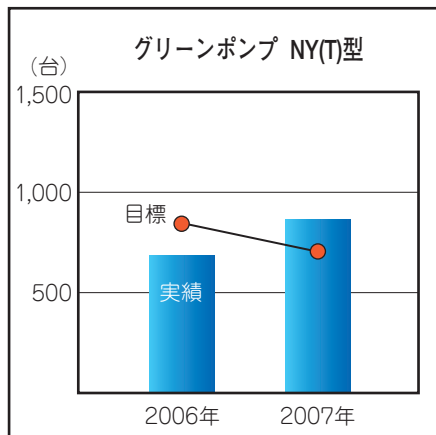
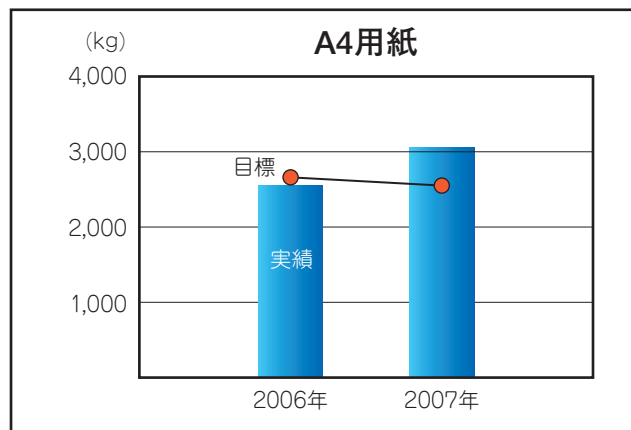
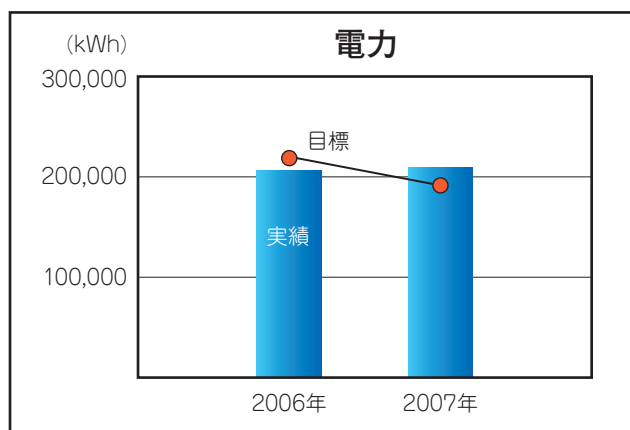
第4章 サイト別環境パフォーマンス実績表

環境パフォーマンス実績表（営業部）

Environmental Report 2008

環境側面	2006年		2007年	
	目標	実績	目標	実績
電力(kWh)	215,204	202,233	198,188	204,713
A4用紙(kg)	2,715.0	2,671.2	2,618.0	3,026.4

環境側面		2006年		2007年	
		目標	実績	目標	実績
グリーンポンプ(台)	NY(T)型	811	671	688	840
	NL(S)型	127	143	148	118
	ND型	180	189	197	263



● 営業部での取り組み

電力使用量にの削減に関しましては、昨年同様精力的に取り組まましたが、外気温の上昇及び人員増の影響もあり目標未達となり昨年実績をも上回ってしまう結果となりました。

A4用紙の削減に関しましては、帳票類をA4用紙に統一した影響もあり増加となりました。但し、用紙の統一により使用された用紙は基本的にはリサイクルとして適切な処理を実施する率を高める事ができました。

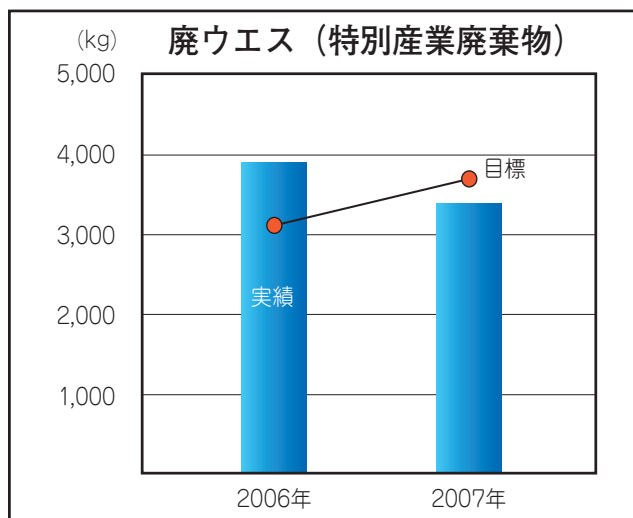
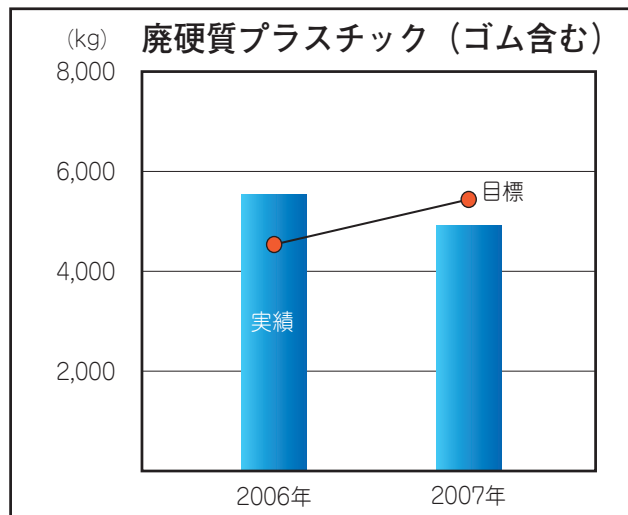
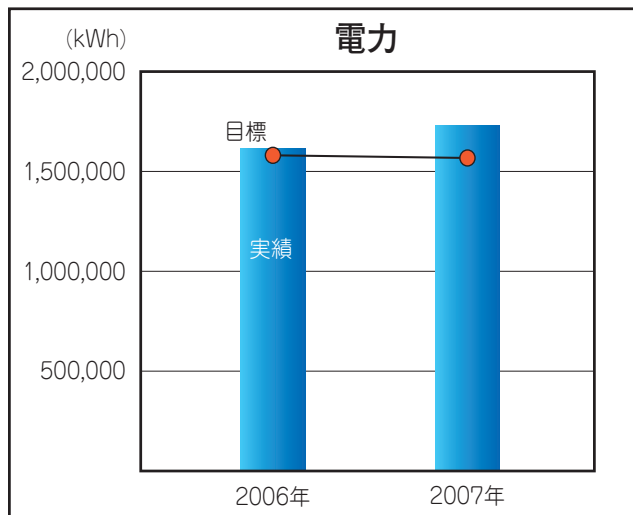
グリーンポンプに関しましては、お客様の環境意識の高まりもありまして一部を除いて目標を達成することが出来ました。

第4章 サイト別環境パフォーマンス実績表

環境パフォーマンス実績表（滋賀工場）

Environmental Report 2008

環境側面	2006年		2007年	
	目標	実績	目標	実績
電力(kWh)	1,588,426	1,612,594	1,580,342	1,721,083
廃硬質プラスチック（ゴム含む）(kg)	4,675	5,550	5,439	4,899
廃ウエス（特別産業廃棄物）(kg)	3,164	3,902	3,842	3,423



● 滋賀工場での取り組み

2007年度は、電力消費量、廃硬質プラスチック廃棄量、廃ウエス廃棄量の前年度比2%削減を目標としましたが、電力消費量のみ未達成という結果に終わりました。

1. 電力

電力消費量が大きく増加した要因は、ヘイシンテクノベルク（株）テクニカルセンターの新築、技術研究所でのコンプレッサーの増設等が主な原因でした。

2. 廃硬質プラスチック、廃ウエス

昨年は5S活動により一時的に増加しましたが、今年は平年並みの廃棄になったことが、削減要因と考えられます。昨年より取り組んでまいりました、廃プラスチック類の固形燃料へのリサイクルも順調に進んでおり、次年度も引き続き、これらのリサイクルが進むよう、取り組んでまいります。

兵神装備の活動

世の中の動き

<ul style="list-style-type: none"> ・ 滋賀工場ISO14001認証取得に向けたエコプロジェクト発足/環境方針制定 ・ 滋賀工場ISO14001認定取得 ・ 環境報告書2001発行 ・ 全社に拡大してISO14001認定取得を目指すことに決定、全社環境綱領の制定 ・ 拡張監査・滋賀工場更新審査 ・ 全社ISO14001認定取得 ・ 環境報告書2004発行 ・ 化学物質管理委員会発足 ・ グリーン調達推進委員会発足、説明会開催 ・ 化学物質管理規定発行 ・ 製品/ハイシンロボティクスペンサーが「グッドデザイン賞・中小企業庁官特別賞」を受賞 ・ 滋賀工場に環境適合機能を誇る技術研究所を開設 ・ 環境報告書2005発行 ・ アスベスト不使用で代替品に切り替え、ホームページでもアスベスト不使用宣言 ・ ノンタールエポキシ塗料、鉛フリー塗料に切り替え下水道事業団仕様に対応 ・ 環境報奨規定を制定 ・ 本社ビルを環境適合機能化ビルにリニューアル ・ 製品/ハイシンドラムポンプシステムが「グッドデザインひょうご大賞」を受賞
--

<ul style="list-style-type: none"> 1971 1979 1987 1991 1993 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境庁設置 ・ 省エネルギー法制定 ・ モントリオール議定書採択/ラムサール条約採択 ・ 再生資源利用促進法制定 ・ 環境基本法制定 ・ 容器包装リサイクル法制定 ・ 国際環境規格ISO14001発効 ・ 気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3) 12月に京都にて開催、京都議定書採択 ・ 環境アセスメント法制定 ・ 地球温暖化対策推進法制定 ・ PRTR法（特定化学物質の環境への排出量の把握および管理の改善の促進に関する法律）制定 ・ 環境型社会形成推進基本法制定 ・ グリーン購入法制定 ・ 建設資材リサイクル法制定/食品リサイクル法制定 ・ 資源有効利用促進法制定 ・ 環境省発足 ・ 家電リサイクル法施行 ・ PRTR法完全施行 ・ 土壌汚染対策法制定 ・ エネルギー政策基本法制定 ・ 地球温暖化対策推進法改正 ・ WEEE（EU廃電気電子機器リサイクル指令）発効 ・ RoHS（EU電気電子機器危険物質使用制限指令）発効 ・ 首都圏ディーゼル車規制施行 ・ 環境教育推進法施行 ・ 気候変動枠組条約第10回締結国会議（COP10 アルゼンチン） ・ 国際環境規格ISO14001-2004年版発行 ・ 大気汚染防止法改正 ・ 自動車リサイクル法完全施行 ・ 京都議定書発効 ・ 日本国際博覧会「愛・地球博」が愛知県を舞台に開催 ・ COP11 カナダ・モントリオールで開催
--	--

兵神装備の活動

世の中の動き

- ・環境報告書2006発行
- ・滋賀工場・技術研究所で太陽光発電システムを稼働
- ・製品/マグネットカップリング型一軸偏心ねじポンプが「発明大賞・発明功労賞」を受賞
- ・神戸本社で太陽光発電システムを導入
- ・製品/ハイシンロボティクスペンサーシリーズに分解・洗浄性を高め、残液ロス低減の新製品をラインアップ

- ・環境報告書2007発行
- ・環境材料分科会を滋賀工場で開催（滋賀県東北部工業技術センター主催）
- ・サーブリアネックス工場を環境に配慮してリニューアル
- ・滋賀工場に環境最適機能を誇るハイシンテクノベルクテクニカルセンターを開設
- ・本社の外構を環境に配慮してリニューアル
- ・経済産業省より「元気なモノ作り中小企業300社」に選定
- ・製品/脱水ケーキ圧送用途で環境に優しいNZF型ポンプを新発売

- ・ハイシン10年後ビジョン-i10がスタート
- ・製品/ハイシンロボティクスペンサーNDL型が「グッドデザインひょうご/産業・ビジネス部門賞」を受賞
- ・滋賀工場オープンカンパニーを開催
- ・製品/環境に優しいハイシンドラムポンプシステムのパールシリーズを新発売
- ・6月5日を「兵神装備環境の日」として第1回環境大会を開催
- ・滋賀工場に環境に配慮したサービス部品梱包場が完成

2006

- ・「エネルギーの使用の合理化に関する法律」及び「地球温暖化対策推進法」改正
- ・アスベストに関連し、大気汚染防止法等3法改正
- ・廃棄物処理法一部改正
- ・COP12 ケニア・ナイロビで開催
- ・RoHS指令開始（EU）
- ・REACH採択（EU）

2007

- ・G8ハイリゲンダムサミット開催（ドイツ）
- ・COP13 インドネシア・バリで開催
- ・バリロードマップ採択
- ・食品リサイクル法改正
- ・フロン回収破壊法改正

2008

- ・京都議定書約束期間スタート
- ・「エネルギーの使用の合理化に関する法律」及び「地球温暖化対策推進法」改正
- ・G8洞爺湖サミット開催（日本）

Q1：この環境報告書をお読みになってどうお感じになりましたか。(1つだけ○をつけてください)

1. 読みやすさはいかがでしたか？

良い やや良い 普通 やや悪い 悪い

ご意見・ご要望があればお書きください。

2. 内容はいかがでしたか？

良い やや良い 普通 やや悪い 悪い

ご意見・ご要望があればお書きください。

3. 兵神装備の環境問題への取り組みはどう評価されましたか？

良い やや良い 普通 やや悪い 悪い

ご意見・ご要望があればお書きください。

4. この環境報告書をお読みになって、物足りない内容や改善した方が良い点がありましたら、具体的にお聞かせください。

Q2：兵神装備の環境問題の取り組みについて、どのようなことをご希望されますか？具体的にお聞かせください。

Q3：この環境報告書をどのようなお立場でお読みになっていらっしゃいますか？

- 1.金融・投資関係 2.格付機関 3.行政関係 4.事業所近隣住民 5.製品購買関係 6.環境の専門家
7.報道関係 8.企業の環境担当 9.学生 10.製品ユーザー 11.その他具体的に()

ご協力ありがとうございました。

お差し支えない範囲でご記入をお願いいたします。

(ふりがな)
お名前

ご住所 〒

ご職業・ご勤務先

TEL.

FAX.

E-Mail: